

記入例

(様式1-4)

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金【再支給】申請書

フリガナ	ナゴヤ タロウ		
①氏名	名古屋 太郎		
②生年月日	昭和	平成 〇〇年〇〇月〇〇日	満(〇〇)歳
③住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 名古屋市〇区〇丁目〇番地〇号		
④電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	日中つながりやすい電話番号を記入してください	

申立事項

- ⑤次の1または2のうち、該当する数字を○で囲んでください。
- ① 公共職業安定所に求職を申し込み、常用就職による就職を目指す
 2. 生活保護を申請し、当該申請に係る開始決定等が行われていない状態にある
- ⑥自立支援金(初回)を3月分受け終わっている(申請時が最終月である場合を含む)こと

受けていた時期	令和 3年 8月 ~令和 3年 11月
---------	---------------------

- ⑦世帯の生計を主として維持している者であること(右欄にチェック)
- ⑧申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	ナゴヤ タロウ	ナゴヤ ハナコ	ナゴヤ ハチマル		
氏名	名古屋 太郎	名古屋 花子	名古屋 はち丸		合計
続柄	本人	妻	子		
生年月日	昭和〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日		
収入(月額)	60,000円	43,000円	0円	円	103,000円
預貯金等	115,000円	120,000円	30,000円	円	265,000円

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各种手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の再支給を申請します。

令和〇年〇月〇日

名古屋市 長殿

申請者氏名 名古屋 太郎

【受取口座記入欄】(長期間入出金のない口座を記入しないでください。)

自立支援金(初回)と同様の口座かつ、同様の自治体への申請の場合は省略できます。

- 前回と同様
- 前回と異なる(下記、金融機関名等を記入してください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を含む)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
〇〇	〇〇	支店	1234567	ナゴヤ タロウ
金融機関コード	支店コード	1.普通 2.当座		

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

(注意事項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。